

報道発表資料様式

訂正

11月25日(月) 15:00配布分
市町村別等の状況の追加(別添のとおり)

11 / 25 (月) の発表

【道庁プレスリリース】

報道発表資料の配付日時 11月26日(火) 10時00分

発表項目 (行事名)	道南地域における令和6年度の「ナラ枯れ被害」について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>ミズナラ等が集団枯死する「ナラ枯れ」被害について調査を実施しましたのでお知らせします。</p> <p>【ポイント】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ ナラ枯れの病原菌を媒介するカシノナガキクイムシの生息が確認された道南地域で調査を実施し、3町で182本の被害木を確認 <p>1 被害木調査の概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・調査期間：9月上旬から10月下旬 ・調査場所：道南地域（松前町、福島町、知内町、木古内町） ・調査方法：対策会議で決定した特に被害木の発生のおそれがある重点対策エリア(600km²)について、ヘリコプターや衛星画像等による上空調査を実施し、確認された被害懸念箇所について現地調査を行い被害木を判定 ・調査機関：林野庁北海道森林管理局、道 国立研究開発法人 森林研究・整備機構森林総合研究所北海道支所 北海道立総合研究機構 森林研究本部 林業試験場 <p>2 調査結果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・松前町、福島町及び知内町の3町において41箇所182本の被害木を確認 (今回、衛星画像調査区域の調査結果として新たに3箇所7本の被害木を確認し追加公表するもの) ※11月1日にヘリ調査区域分として40箇所178本の被害木確認を公表したが、その後精査した結果、38箇所175本となったことから、今回の追加と合わせて被害本数の合計は、41箇所182本となる <p>3 ナラ枯れ被害拡大防止対策会議の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・被害木調査の結果を踏まえ、被害木の処理等について検討 (1)日時 令和6年12月19日(木) 9時30分～12時 (2)場所 北海道庁別館 4階 第3研修室 (3)出席 林野庁、北海道森林管理局、試験研究機関、関係市町村、道 (4)内容(予定) 主催者挨拶(水産林務部林務局森林計画担当局長) ナラ枯れ被害調査結果について 等 		
参考	<p>【ナラ枯れ被害状況】 R5年度の全国の被害状況は北海道を含む44都道府県で被害が発生(林野庁HPより)。</p>		

報道(取材)に当たってのお願い

3の「ナラ枯れ被害拡大防止対策会議」は、議題の中でナラ枯れ被害調査結果の詳細が扱われますが、本情報は森林所有者の風評被害につながる恐れがあり非公表事項としておりますので、会議は冒頭挨拶のみ公開とし、会議終了後に個別取材対応をいたします。(幹事社協議済)

他のクラブとの関係

同時配付(場所)
同時レク 林政記者クラブ

担当(連絡先)

水産林務部林務局森林整備課(担当:課長補佐 澤村 健太)
TEL ダイヤルイン 011-204-5507内線 28-604

■市町村別等の状況について（11月15日現在）

【被害本数】

区分	国有林	民有林			その他	計
		道有林	町有林	私有林		
松前町	0	(3) 3	21	(2) 95	(2) 14	(7)133
福島町	2	6	9	15	6	38
知内町	4	0	0	4	3	11
計	6	(3) 9	30	(2)114	(2) 23	(7)182

※（ ）は衛星画像調査区域本数で内数

【市町村別被害集計結果】

- ・松前町 19箇所133本
- ・福島町 13箇所 38本
- ・知内町 9箇所 11本
- ・木古内町 0箇所 0本